



AT-AR4050S-5G

# 内蔵ワイヤレス WAN モジュール ファームウェア更新手順書

本書では、AT-AR4050S-5G（以下、本製品）の内蔵ワイヤレス WAN モジュールのファームウェアの変更点、および、バージョンアップ手順について説明します。

## 1 ファームウェアバージョン 03.09.06.00

## 2 対象製品

本ファームウェアファイルは下記の製品が対象です。

- AT-AR4050S-5G

**注意**

AlliedWare Plus ファームウェアバージョン 5.5.2-1.1以降で内蔵ワイヤレスWANモジュールを使用する場合は、必ず内蔵ワイヤレスWANモジュールに本ファームウェアを適用してください。

## 3 本バージョンについて

本ファームウェアでは、下記の項目が修正されました。

- Ver. 03.04.03.00: 内蔵モデム用ファームウェア格納領域の拡張（1 → 3）
- Ver. 03.09.03.00: KDDI、Softbank、その他キャリア対応
- Ver. 03.09.06.00: その他キャリア対応

## 4 バージョンアップ手順

ファームウェアバージョン02.08.01.00からバージョン03.09.06.00へのバージョンアップは、下記の手順で行います。

なお、以下の手順で実行している各コマンドの詳細については、製品のコマンドリファレンスをご覧ください。

**注意**

本手順では、ファームウェアバージョンを3段階に分けて行います。途中のファームウェアバージョンで手順を中断しないでください。

1. show 5g carriers コマンドを使用して、更新前のファームウェア (02.08.01.00) と通信事業者を確認します。

```
awplus# show 5g carriers
```

ID	Slot	Build ID	State
1	Good	02.08.01.00	Active

  

ID	Name	Unique ID	Build ID	State
1	DOCOMO	020.006_002	02.08.01.00_DOCOMO	Active
2	GENERIC	020.007_002	02.08.01.00_GENERIC	Usable

...

- ・ 内蔵ワイヤレス WAN モジュールのファームウェアバージョンが「02.08.01.00」のみの場合は手順 2 以降を実施してください。
  - ・ 内蔵ワイヤレス WAN モジュールのファームウェアバージョンに「03.09.06.00」が含まれる場合、バージョンアップは不要です。
2. 弊社ホームページから、内蔵ワイヤレス WAN モジュールをバージョンアップするためのファームウェアおよび通信事業者設定 (PRI ファイル) をダウンロードしてください。各種ファイルは、次のように該当のファームウェアと PRI ファイルをバージョンごとに別々のディレクトリーに分けて配布されます。

「03.04.03.00」ディレクトリー	
ファームウェア	SWIX55C_03.04.03.00-001.cwe
PRI ファイル	SWIX55C_03.04.03.00-001_DOCOMO_030.012_002.nvu SWIX55C_03.04.03.00-001_TELSTRA_030.016_000.nvu

「03.09.03.00」ディレクトリー	
ファームウェア	SWIX55C_03.09.03.00-001.cwe
PRI ファイル	SWIX55C_03.09.03.00-001_KDDI_030.016_000.nvu SWIX55C_03.09.03.00-001_ORANGE_030.010_000.nvu SWIX55C_03.09.03.00-001_SOFTBANK_030.023_000.nvu SWIX55C_03.09.03.00-001_VERIZON_030.033_001.nvu

「03.09.06.00」ディレクトリー	
ファームウェア	SWIX55C_03.09.06.00-001.cwe
PRI ファイル	SWIX55C_03.09.06.00-001_ATT_030.038_000.nvu SWIX55C_03.09.06.00-001_BELL_030.000_000.nvu SWIX55C_03.09.06.00-001_GENERIC_030.038_000.nvu SWIX55C_03.09.06.00-001_ROGERS_030.001_000.nvu SWIX55C_03.09.06.00-001_TMO_030.035_000.nvu

3. フラッシュメモリーの空き容量を確認します。  
手順 2 でダウンロードしたファームウェアおよび PRI ファイルの 2 倍程度の空き容量を推奨します。

```
awplus# show file system
```

Size (b)	Free (b)	Type	Flags	Prefixes	S/D/V	Lcl/Ntwk	Avail
3.5G	2.6G	flash	rw	flash:	static	local	Y

...

4. 本製品のルートディレクトリーに、手順 2 で準備した内蔵ワイヤレス WAN モジュールのファームウェアと PRI ファイルを保存します。

この際、必ず手順 2 のディレクトリー構造を保ったままファイルを保存し、異なるバージョンのファームウェアや PRI ファイルを混ぜないようにしてください。

例として、手順 2 にて「03.04.03.00」ディレクトリーを USB メモリーに保存し、これを本製品に装着してファイルをコピーする場合は、次のようにコマンドを入力します。

コマンド実行の際、重複ファイルの上書きに関する確認メッセージが表示されます。問題なければ **[Y]** キーを押して継続します。

```
awplus# mkdir 03.04.03.00
Successful operation
awplus# copy usb:03.04.03.00/* flash:03.04.03.00
Warning - any existing matching files will be overwritten.
Copy all files matching usb:03.04.03.00/* to directory flash:03.04.03.00? (y/n)[n]:y
Copying...
Successful operation
```

「03.09.03.00」ディレクトリー、「03.09.06.00」ディレクトリーを本製品に保存するときは、上記の「03.04.03.00」をそれぞれ「03.09.03.00」、「03.09.06.00」に読み替えてください。

5. ファームウェアおよび PRI ファイルが正しく保存されたことを確認します。

```
awplus# dir 03.04.03.00
 92460183 -rwx Jul 13 2022 11:56:12 SWIX55C_03.04.03.00-001.cwe
 43147 -rwx Jul 13 2022 11:52:22 SWIX55C_03.04.03.00-001_TELSTRA_030.01
6_000.nvu
 50684 -rwx Jul 13 2022 11:52:18 SWIX55C_03.04.03.00-001_DOCOMO_030.012
_002.nvu
```

```
awplus# dir 03.09.03.00
 91584007 -rwx Jul 13 2022 12:00:20 SWIX55C_03.09.03.00-001.cwe
 74685 -rwx Jul 13 2022 11:58:06 SWIX55C_03.09.03.00-001_VERIZON_030.03
3_001.nvu
 30931 -rwx Jul 13 2022 11:58:04 SWIX55C_03.09.03.00-001_SOFTBANK_030.0
23_000.nvu
 30798 -rwx Jul 13 2022 11:58:02 SWIX55C_03.09.03.00-001_ORANGE_030.010
_000.nvu
 68593 -rwx Jul 13 2022 11:58:00 SWIX55C_03.09.03.00-001_KDDI_030.016_0
00.nvu
```

```
awplus# dir 03.09.06.00
 61200 -rwx Aug 03 2022 07:57:00 SWIX55C_03.09.06.00-001_ATT_030.038_00
0.nvu
 91579911 -rwx Jul 13 2022 12:06:10 SWIX55C_03.09.06.00-001.cwe
 30372 -rwx Jul 13 2022 12:01:52 SWIX55C_03.09.06.00-001_TMO_030.035_00
0.nvu
 55790 -rwx Jul 13 2022 12:01:50 SWIX55C_03.09.06.00-001_ROGERS_030.001
_000.nvu
 78074 -rwx Jul 13 2022 12:01:48 SWIX55C_03.09.06.00-001_BELL_030.000_0
00.nvu
 50406 -rwx Jul 13 2022 12:01:48 SWIX55C_03.09.06.00-001_GENERIC_030.03
8_000.nvu
```

6. ファームウェアバージョン 03.04.03.00 にアップグレードします。  
内蔵ワイヤレス WAN モジュールの SIM スロットが有効になっている場合は、これを無効にします。

```
awplus# configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
awplus(config)# no sim enable sim1
awplus(config)# no sim enable sim2
awplus(config)# end
```

7. platform 5g update firmware pri コマンドを使用して、内蔵ワイヤレス WAN モジュールのファームウェアと PRI ファイルのバージョンを 03.04.03.00 に更新します。

```
awplus# platform 5g update firmware SWIX55C_03.04.03.00-001.cwe pri
SWIX55C_03.04.03.00-001_DOCOMO_030.012_002.nvu location flash:03.04.03.00
```

8. 本製品を再起動します。  
再起動の確認メッセージが表示されます。問題なければ [Y] キーを押して続けます。

```
awplus# reboot
reboot system? (y/n): y

URGENT: broadcast message:
System going down IMMEDIATELY!
...
```

9. 本製品の起動後、show 5g carriers コマンドを使用して、ファームウェア格納領域が 3 つに増え、新しいファームウェア (03.04.03.00) と通信事業者名が正しく反映されていることを確認します。

```
awplus# show 5g carriers

ID  Slot          Build ID          State
-----
1   Good          03.04.03.00_?    Active   ※追加
2   Good          02.08.01.00_?    Usable
3   Empty          Not Set          Not Set  ※追加

Carrier
ID  Name          Unique ID          Build ID          State
-----
1   DOCOMO        030.012_002       03.04.03.00_DOCOMO Active   ※更新
2   GENERIC       020.007_002       02.08.01.00_GENERIC Usable
3   TELSTRA      030.016_000       03.04.03.00_TELSTRA Usable   ※追加
...
```

10. 続いて、ファームウェアバージョン 03.09.03.00 にアップグレードします。  
内蔵ワイヤレス WAN モジュールの SIM スロットが有効になっている場合は、これを無効にします。

```
awplus# configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
awplus(config)# no sim enable sim1
awplus(config)# no sim enable sim2
awplus(config)# end
```

11. platform 5g update firmware pri コマンドを使用して、内蔵ワイヤレス WAN モジュールのファームウェアと PRI ファイルのバージョンを 03.09.03.00 に更新します。

```
awplus# platform 5g update firmware SWIX55C_03.09.03.00-001.cwe pri
SWIX55C_03.09.03.00-001_KDDI_030.016_000.nvu location flash:03.09.03.00
```

12. 本製品を再起動します。  
再起動の確認メッセージが表示されます。問題なければ [Y] キーを押して続けます。

```
awplus# reboot
reboot system? (y/n): y

URGENT: broadcast message:
System going down IMMEDIATELY!
...
```

13. 本製品の起動後、show 5g carriers コマンドを使用して、新しいファームウェア (03.09.03.00) と通信事業者名が正しく反映されていることを確認します。

```
awplus# show 5g carriers
```

ID	Slot	Build ID	State	
1	Good	03.04.03.00_?	Usable	
2	Good	02.08.01.00_?	Usable	
3	Good	03.09.03.00_?	Active	※追加

  

Carrier				
ID	Name	Unique ID	Build ID	State
1	DOCOMO	030.012_002	03.04.03.00_DOCOMO	Usable
2	GENERIC	020.007_002	02.08.01.00_GENERIC	Usable
3	KDDI	030.016_000	03.09.03.00_KDDI	Active ※追加
4	ORANGE	030.010_000	03.09.03.00_ORANGE	Usable ※追加
5	SOFTBANK	030.023_000	03.09.03.00_SOFTBANK	Usable ※追加
6	TELSTRA	030.016_000	03.04.03.00_TELSTRA	Usable
7	VERIZON	030.033_001	03.09.03.00_VERIZON	Usable ※追加

```
...
```

14. 続いて、ファームウェアバージョン 03.09.06.00 にアップグレードします。  
内蔵ワイヤレス WAN モジュールの SIM スロットが有効になっている場合は、これを無効にします。

```
awplus# configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
awplus(config)# no sim enable sim1
awplus(config)# no sim enable sim2
awplus(config)# end
```

15. platform 5g update firmware pri コマンドを使用して、内蔵ワイヤレス WAN モジュールのファームウェアと PRI ファイルのバージョンを 03.09.06.00 に更新します。

```
awplus# platform 5g update firmware SWIX55C_03.09.06.00-001.cwe pri
SWIX55C_03.09.06.00-001_GENERIC_030.038_000.nvu location flash:03.09.06.00
```

16. 本製品を再起動します。  
再起動の確認メッセージが表示されます。問題なければ [Y] キーを押して継続します。

```
awplus# reboot
reboot system? (y/n): y

URGENT: broadcast message:
System going down IMMEDIATELY!
...
```

17. 本製品の起動後、show 5g carriers コマンドを使用して、新しいファームウェア (03.09.06.00) と通信事業者名が正しく反映されていることを確認します。

```
awplus# show 5g carriers
```

ID	Slot	Build ID	State	
1	Good	03.04.03.00_?	Usable	
2	Good	03.09.06.00_?	Active	※最も古いものが更新
3	Good	03.09.03.00_?	Usable	

  

Carrier				
ID	Name	Unique ID	Build ID	State
1	ATT	030.038_000	03.09.06.00_ATT	Usable ※追加
2	BELL	030.000_000	03.09.06.00_BELL	Usable ※追加
3	DOCOMO	030.012_002	03.04.03.00_DOCOMO	Usable
4	GENERIC	030.038_000	03.09.06.00_GENERIC	Active ※更新
5	KDDI	030.016_000	03.09.03.00_KDDI	Usable
6	ORANGE	030.010_000	03.09.03.00_ORANGE	Usable
7	ROGERS	030.001_000	03.09.06.00_ROGERS	Usable ※追加
8	SOFTBANK	030.023_000	03.09.03.00_SOFTBANK	Usable
9	TELSTRA	030.016_000	03.04.03.00_TELSTRA	Usable
10	TMO	030.035_000	03.09.06.00_TMO	Usable ※追加
11	VERIZON	030.033_001	03.09.03.00_VERIZON	Usable

...

18. 以上でファームウェアのバージョンアップは終了です。  
不要になったファームウェア、PRI ファイルが保存されたディレクトリーは削除してか  
まいません。

```
awplus# delete recursive flash:03.04.03.00  
awplus# delete recursive flash:03.09.03.00  
awplus# delete recursive flash:03.09.06.00
```